

鳥よけ ジェル

(鳥の忌避剤) カラス・鳩・ムクドリ用

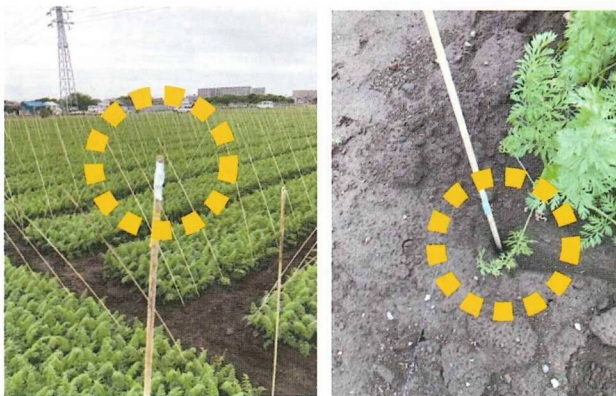


使用場所	畑、家庭菜園、樹木、一般住宅、マンション 等
特徴	鳥類が嫌がる特殊香料や辛味成分により、塗布した周辺箇所に鳥を寄せつけません。鳥類全般の忌避にお使いいただけます。
成分	エチルアルコール、エステル系香料、植物系香辛料、植物性精油など
注意事項	●壁や手すり、プラスチック製品、木製品、金属（ステンレスを除く）に使用すると変色や腐食のおそれがあります。●材料が不明なものには使用しないでください。変色が気になる場合は、マスキングテープなど変色してもよいものを貼ってから、その上に塗布してください。●葉や草には使用すると枯れてしまいます。●引火性があるため、火の近くではご使用いただけません。

使用方法

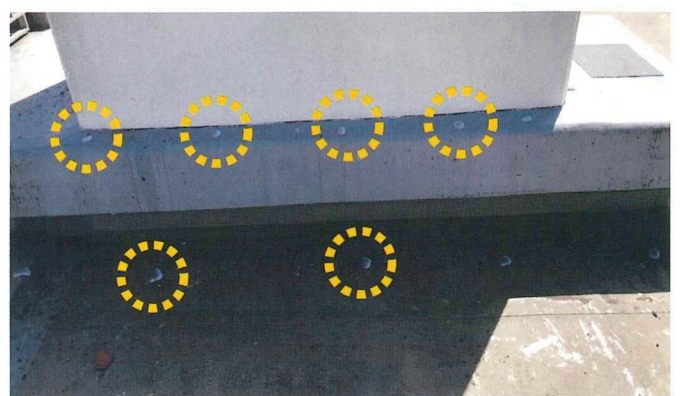
野鳥がとまる場所（樹木の幹、コンクリート、アスファルト、ステンレス、ガラス、タイル等）に塗布してください。忌避効果がうすれてきたときは、再度塗布してください。表面が乾く（一日程度）前に水にぬれると成分が流れてしまうので、雨天時は使用しないでください。

畑の場合



約1m間隔の支柱の上部と下部の2か所に塗布してください。

屋上などの場合

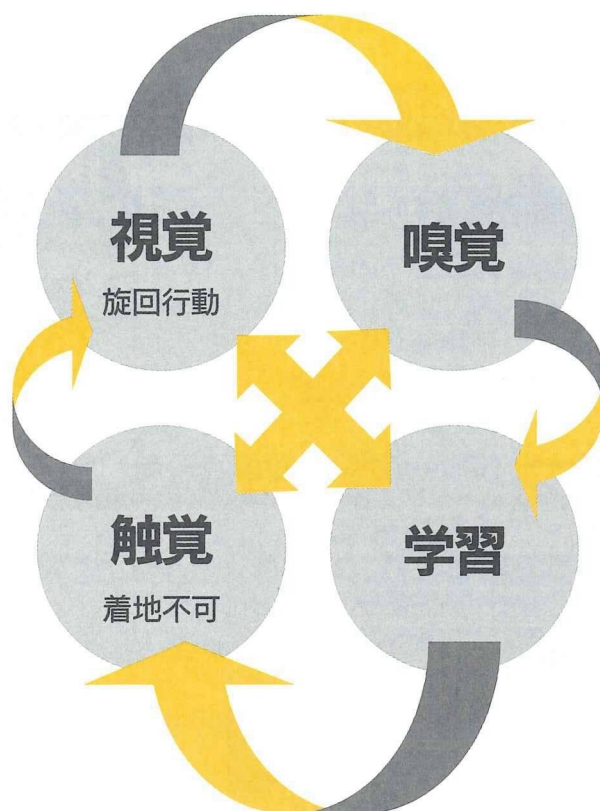


マンションの屋上など、平らな場所を使用する場合は、50cmほど間隔を空けて塗布してください。

鳥よけ「4つの忌避効果とは？」

忌避したい場所に紫外線を吸収する薬剤を塗布または設置することで、鳥類が視覚的に異常を感知して着地をためらい、旋回行動をとらせる効果があります。

鳥類の神経は全身に張り巡らされています。塗布または設置した場所に着地することで羽根・脚に薬剤がつき不快感を与えて、再来を回避させます。



成分として調合されている特殊香料や独自成分の臭いが、鳥類の敏感な感覚神経に作用します。

鳥類の高い脳化指数・学習能力・意思伝達能力から、「危険な場所」と判断した鳥類がなかまにも広く伝える効果を利用しています。

4つの忌避効果を相互に利用しています！

※本製品は鳥類の被害対策を目的とした忌避剤で、使用場所・使用環境により忌避効果に差があります。鳥類が一切近づかなくなるものではありませんのでご了承ください。

